

第 2 回公共交通地域懇談会の実施結果

1) 実施概要

(1) 実施の目的

小牧市地域公共交通計画の策定及びこまき巡回バス「こまくる」の再編にあたり、市民及び利用者等の各種ニーズ調査や第 1 回公共交通地域懇談会等の実施を踏まえて市が取りまとめた公共交通に係る課題や計画の目標、「こまくる」の次期再編に向けた課題について、各地区の住民から意見を伺うことを目的として実施しました。

(2) 開催概要

①テーマ

公共交通の課題と対策について話し合おう

②開催日時等

開催日時	参加人数	開催場所
令和 6 年 5 月 18 日(土) 10:00～	5 人	味噌市民センター
令和 6 年 5 月 18 日(土) 14:00～	14 人	北里市民センター
令和 6 年 5 月 26 日(日) 10:00～	17 人	小牧市役所
令和 6 年 5 月 26 日(日) 14:00～	20 人	東部市民センター

③当日の進め方

(ア) 事務局よりテーマと進め方の説明

(イ) 事務局より「小牧市地域公共交通計画策定とこまくる再編について」の説明

(ウ) グループワーク

- ・小牧市地域公共交通計画についての意見交換
- ・こまくる再編に係る課題と解決策についての意見交換

(エ) 発表

各グループの代表者が各グループで出た意見を発表

2) 実施結果

会場	味岡市民センター
日時	令和 6 年 5 月 18 日(土) 午前 10 時
参加人数	5 人
小牧市地域公共交通計画についての意見	鉄道 ・小牧線は小牧～犬山間を複線化してほしい ・小牧線は栄や名駅地区へ直接アクセスできると利用が増えるのではないかな バス ・名鉄高速バスの栄の乗り場がわかりづらかったが、高速を走るためとても便利 ・名鉄バスは便利になったが、岩倉への路線がほしい ・春日井、岩倉で電車に乗り継ぐと楽に名古屋に行ける ・ラピオ前周辺バス停が整備され良くなった 自動運転 ・自動運転の開発を進めて欲しい ・自動運転が進み、家まで迎えに来てもらえるともっと便利になる ・1 人用の自動運転車両があると良い ・未来への投資として必要 ・バスの運転手の問題・交通事故の減少等につながる ・自動運転のためのインフラ整備が必要
こまくる再編に係る課題についての意見	定時性 ・遅延することが少なく、わりと時間通りに来るようになった ・ラッシュ時間帯の運行遅延が解消されると良い ルート ・こまくるで近隣市への移動をしやすくしてほしい ・近隣市の巡回バスとの相互乗り入れをしてほしい ・田県の郷に行くのに味岡駅で乗り継ぎが悪い。味岡駅→田県駅→田県の郷に行きたい その他 ・ドライバーの担い手を増やす施策が必要 ・社会の余裕が欲しい。なんでもかんでも効率化だけはよくない ・高齢者に寄り添う考え方が必要
課題の解決策	運賃 ・無料の年齢を上げる(67 才位) ・65 才以上の方も料金を頂いても良いのでは(100 円でも) 便の整理 ・利用者の少ない便は整理統合が必要 路線 ・小牧駅を中心として円を描くような路線にしてはどうか ・公共交通は富士市を参考にしてはどうか
地域懇談会の様子	

会場	北里市民センター
日時	令和 6 年 5 月 18 日(土) 午後 2 時～
参加人数	14 人
小牧市地域公共交通計画についての意見	鉄道 ・田県神社駅が無人駅のため、チャージが困る、高齢者に対するサービスがない ・ホームドアをつけるなど安全性確保が必要 バス ・間内岩倉線でもう少し多気の方を運行してほしい ・間内岩倉線が無くなると困る ・小牧駅、岩倉駅、田県神社前駅、間々駅をこまくるでつないでほしい ・藤島団地は高齢化が進行しており、バス路線が頼りになる ・区画整理区域で高齢者も多くいるが、バス停が近く使いやすい 自動運転 ・自動運転バスは評判が良くない(周りの車に迷惑、路駐の車に反応) ・自動運転はまだ実用化できないが、運転手不足の対応をするべき 道路整備・まちづくり ・環状の道路を作らないのがよくなかった ・物流倉庫を作るときに歩道をつくるようなルールを定めるべき ・通学路の片歩道を両歩道にするべき その他 ・デマンドは経費が 10 倍以上かかる
こまくる再編に係る課題についての意見	定時性 ・ダイヤが遅れる ・こまくるは道路工事で遅れることが多い 乗り継ぎ ・名鉄電車との乗り継ぎをよくしてほしい(特に帰路) バス停環境 ・バス停の日かげ、雨除けが必要 運行時間帯 ・こまくるの終バス時間が早すぎる ルート(H6 多気線) ・多気⇄ゆうあいを延伸して欲しい ・藤島線は時間がかかるので、病院で止めてもらってもよい ・多気だけ一方通行で困る 運賃 ・65 才以上の証明があいまい。個人の善意によっている ・無料より 100 円払ってでも充実させて欲しい 運転手 ・手をあげたら止まる程度の親切がほしい ・人がいっぱいでも手押し車を乗せる手伝いをしてくれる ・こまくるの運転手はマナーが良く安心できる その他 ・こまくるは利用者が多いので、維持すべき ・こまくるには感謝している。便利に使っています

課題の 解決策	ルート ・小牧市役所、図書館、小牧市民病院、小牧市民会館の拠点をつなぐ(利用施設) ・ゆうあい→多気北→多気南→十三塚にまわってほしい(H6 多気線) 運賃 ・65 才以上の方も料金(100 円)を頂いても良いのでは その他 ・利用の少ない便を整理するならタクシー券を併用してほしい ・がんばっているのでもっともっと宣伝して、乗ってもらえるようにするとよい ・ポイントカードの導入
地域懇談 会の様子	 

会場	小牧市役所
日時	令和 6 年 5 月 26 日(日) 午前 10 時～
参加人数	17 人
小牧市地域公共交通計画についての意見	役割分担 ・市外の岩倉駅、春日井駅へのアクセスは名鉄バスに任せる ・名鉄バスも地下鉄も現状のままで良い ・こまくる→高齢者、通勤・通学→名鉄バスをターゲットにする 岩倉駅との連絡 ・名鉄バス岩倉行が減少しているが、こまくるによる代替は可能か ・名鉄岩倉駅へのアクセス充実してほしい ・岩倉駅から市民病院の利用者があり、相互利用できるとよい タクシー ・タクシーの予約がほとんど取れない ・バスからタクシーに転換すると運転手の負担になるのでは 免許返納者への対応 ・免許返納した後の交通手段が必要 ・運転免許証を返した人は公共交通に頼ることになる 地元の移動 ・市外との連携よりまずは地元の移動を考えよう ・郊外で乗合タクシーをやってほしい ・シェアタクシー(団地で数人あつめる方式)をできないか その他 ・高齢者メインならネット利用が難しいことを念頭に置く ・中央道サービスエリアへ今後こまくる路線は延伸できるか ・自動運転技術が上がると良い(20km/h は遅い)
こまくる再編に係る課題についての意見	こまくるのターゲット ・そもそも、こまくるのバス利用者はお年寄り？10代？30代？どこを重視しているのか ・スーパーの買い物のみでこまくる利用してる方はいるのか ・福祉の目線をこまくるにどこまで入れるのか ・朝晩の通勤通学はこまくるで対応するべきか ・車いすを乗れるようにするか ・高齢者は通院・買物の足が必要 バスロケーションシステム ・バスロケーションシステムが使えない ・バスを待つ時間がもったいない 乗り継ぎ ・こまくるは市民病院も小牧山前もメナードも乗り継ぎしないと行けない ・高齢者がキャリーバッグで乗降するとき、交差点を渡るときは危険 ルート・バス停 ・団地内にバス停がなくなってしまった ・道路が狭く、三ツ淵原団地内に入れない。ポンチョでは大きい ・遠回りも多く利便性が下がると乗らなくなる ・ルートの一方通行の解消をしてほしい ・右まわり、左まわりで運行してほしい ・本当に歩けない高齢者のために社会福祉協議会から買い物バスなどもあり、住み分けが必要

	その他 ・路線図がバス停にあると便利。ふと乗ろうとすると分からないことが多い ・こまくるの運転手から聞いたが、トイレをする所が有るか ・行政負担が他市と比較して小牧は多いが、他市も高齢者無料なのか ・こまくるの利便性、システムを知らない人が多い
課題の解決策	ルート ・6岩崎線は変更前の路線に戻して欲しい ・6岩崎線の変更理由は時間がかかるからと説明があったが、変更されてもあまり変わりない。以前の路線の方が利用者が多かった ・三ツ淵原団地から岩倉のピアゴ、大口のヨシヅヤに行けると良い 乗り継ぎ ・特段急いでいないので、乗り継ぎなしで行きたい 運賃 ・行動に合うルートで走れば運賃負担してもよい ・高齢者無料化は続けてほしい ・高齢者無料化は反対 ・バス料金を無料ではなく有料(ワンコイン)する ・65才上 100 円負担になると利用者数はどうなるか。半額負担ぐらいいいのでは ・名鉄の定期で無料は利用促進のためにもよい ・バスに乗ったらポイント(alko のような)をつける ・料金体系が手厚すぎる バス停 ・バス停待合設備の充実 ・バス停を広い場所に変更(地主さんの許可をもらう) 運転手 ・運転手の給料を上げる ・若い者を集める ・高齢者は事故率も高い ・乗車率が低い夜の便数を減らして通勤通学時間帯を充実 ・小型バスにしたら運転手の裾野が広がる 年齢層 ・高齢者に限らず若い世代にも視点を向ける ・子育て世代にたくさん使ってもらうための支援 運行目的 ・通勤通学に朝のバスをたくさん利用してもらう ・こまくるの運行目的を詳しくした物を各戸に配る PR ・バスロケーションシステムを PR すべき ・全市民に回覧するなど周知 ・高齢者はネットサービスがわかりにくい。アナログでやってほしい その他 ・年間バス利用の方(65 才以下)は税金が安くなる仕組みを導入すれば、利用が多くなる ・タクシー代補助 ・利用の多いところはバスが必要だが、ちょっとした移動は助け合い、相互補助できないか

地域懇談
会の様子



会場	東部市民センター
日時	令和 6 年 5 月 26 日(日) 午後 2 時～
参加人数	20人
小牧市地域公共交通計画についての意見	周辺との連携 ・こまくるの交通網が市内にこだわっている。周辺市町との連携を進めてほしい 路線バス ・春日井市民病院に行きたい ・名鉄江南駅便を作してほしい(名古屋に行くのに便利。名鉄バスで一宮へ行くにも便利) ・春日井駅に短時間でいきたい 名古屋へのアクセス ・名鉄近距離高速バスの小牧市内のバス料金が高い ・栄、名古屋へのアクセスを良くしないと人口は増えない バスの乗り方 ・バスの乗り方が判らない ・普段乗らないのでバス停が判らない バスの必要性 ・マイカーを使うのでバスの必要性を感じない ・マイカー中心だが、名古屋に出る高速バスを利用する ・マイカーで春日井駅、小牧駅へ出て名古屋へ行く ・高齢者、障がい者、運転できない人にとっては重要 その他 ・バスの燃料費対策として(EV車・ハイブリット)に変える ・名古屋市のようにバス停をたくさん作してほしい ・定年後の方(60～75 歳)を運転手になってもらう(運転技術チェック、法律対応等必要)
こまくる再編に係る課題についての意見	ルート ・小牧駅に出るまでに時間がかかりすぎる。循環しすぎ ・所要時間短く小牧駅、味岡駅に行きたい ・大草から小牧へ直接(1本)で行きたい ・川向の地区から春日井駅、小牧駅へ行きたい ・目的地までの時間がかかる ・利用しない所へまわるので、帰りが遅くなる バス停 ・名鉄、ピーチバスのバス停が遠い ・林地区のバス停が少ない(林会館のバス停がバスの大型化に伴い、廃止になった) ダイヤ ・桃花台センターでの利用実態(買物)を考えた時間にしてほしい ・雨、雪の日のバス遅延 ・四季の森、まめなしの里等イベントがある時は増便する バス停 ・ドンキホーテ東の桃花台バス停付近の街灯を点灯してほしい バス車両 ・こまくるのバスの大きさ(11味岡桃花台線) 情報案内 ・各バス停の時刻表が見にくい ・こまくるガイドが見にくい。行き先、経路がわかりづらい 車内混雑 ・11味岡桃花台線の始発バスの混雑。桃花台センター(上)よりいっぱい

	運転士 ・運転士の待遇が悪い 乗り継ぎ ・11味岡桃花台線と13野口大山線のつながり悪く、野口の郷へ行けない。陣配で乗り継いで往復できる便がほしい ・東部地域から乗り換えせずに市民病院、市役所へ行きたい要望が多い その他 ・桃花台線(ピーチライナー)の早過ぎる撤退
課題の解決策	ダイヤ ・ピーチバスのバス停廃止、時間改定 ・路線11の朝のダイヤ改正し本数を多くする 運賃 ・福祉向けならコストをアピールしない。掛かるものは仕方がない ・高齢者の運賃負担 100 円くらいならOK ・給与水準を上げて運賃も上げる 乗り継ぎ ・乗り継ぎの時間が 15 分くらいなら待てる ・高齢者は時間が長くても本数少なくても乗り継ぎなしがよい 情報案内 ・バス停にバスの位置情報が出るとよい ・携帯アプリでロケーションマップがあるとよい ・高齢者にはスマートフォン操作は難しい にぎわい ・小牧駅に魅力をもたせる ・高速バスの桃花台停車場も拠点にする ・自動運転のバスを推進してほしい フリー乗降 ・バス停以外で自由に乗り降りできるとよい ・バスの停止が自由になるとよい 予約乗合 ・デマンドバス、乗合いバス ・こまくるの乗合バスの的な地区を追加 ・買い物困難地区に移動販売＋乗合い ・バス停が無い所は電話かスマートフォンで予約制にしたらどうか その他 ・岩倉市、春日井市と合同で運行できないか ・公共交通に対する視点はデパートのエレベーター、エスカレーターのように採算より必要施設として考えてもらいたい ・EV小型バス化にしてもらいたい ・こども未来館のチケットによるこまくるの運賃無料を高校生が悪用している ・便利な場所に住んでいるので、文句は一切なし

地域懇談
会の様子

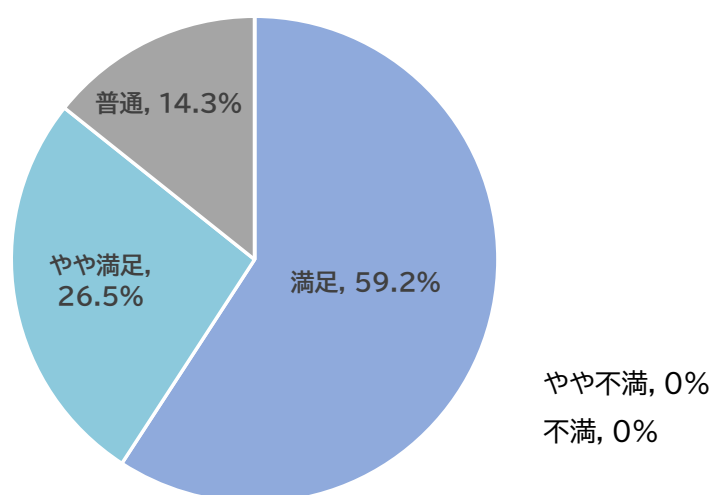


3) 地域懇談会参加後アンケート結果

(1) アンケート結果概要

	配布数	回収数	回収率
全体	56枚	49枚	87.5%
味岡市民センター	5枚	5枚	100.0%
北里市民センター	14枚	11枚	78.6%
小牧市役所	17枚	16枚	94.1%
東部市民センター	20枚	17枚	85.0%

(2) 参加についての満足度



(3) 感想等

会場	感想等
味岡市民センター	いろいろ問題は在るが、今後の社会、交通等大事な事。ぜひ、よりよき社会へお願いしたい。高齢者に対して優しくお願いします。
	若い人の意見が非常に参考になった。特に自動運転のことについて、あと5年位で実現するのではないかと期待した。
	他の参加者の意見が聞けて良かった。参加者の数が少なかったので PR が不足しているのではと思います。
	大変勉強になりました。課題や解決策がなかなか思い浮かばない中、アドバイスいただき、考える視点を持つことができました。
北里市民センター	実際にこまくるを利用している方が参加されて具体的なコースの提案もあって、ぜひとり入れてほしい。
	こまくるは、なくてはならない市民の足なので今後も続けてほしい。頼りにしています。全体を網羅することは難しいと思うので、タクシー券の併用がよいと思う。
	こまくる再編についての身近な課題で PDCA の継続が有効である。公共交通計画は近未来の構想が必要である
	今後のこまくるの方向性について、経費の削減のための運賃を取る事も有り。利便性の向上についてよい話し合いであった

	日頃利用していない「こまくる」について、実際乗っている方から地域特有の問題「商店や病院」の遍在などを含めて、より使いやすい運行や路線の計画(思い)を語られたことを聞いて感心しました。公共交通を考えるよい機会になりました。ありがとうございました。 利用年代により利用時間帯が異なると思うが、路線毎に運行の調整が必要では…？ 大変、有意義でした。こまくるは、素晴らしい交通手段です。小牧市さんはがんばって下さい。 これからもこまくるを利用させていただきますので、未長くお願い致します。 地域交通は道路事情、大型スーパーの位置、病院の位置などによって大きく変わってくる。細い道での工事も多い。総合的に考えてほしい。他市からみても、優れた地域交通をつくってほしい。 有意義な懇談会、ありがとうございます。これからも「こまくる」の充実をお願いします。ただ、名鉄バス路線との関係が気になります。 PR よろしく！ 実際にこまくる利用の方がおられて話の内容が充実して、意見が出やすい雰囲気で行われた。
小牧市役所	現在のサービスは続けてほしい。料金が上がることもやむなしです 私はこまくるの使用しすぎには反対。健常者に自力で赴く事を進める。向こう三軒両隣助け合いの精神でこまくるの利用を減らすのが良いと思う。本数が減るという事は環境にやさしい。 出席させていただいてありがとうございました。上手く意見が言い表せなくてすいませんでした。よろしく改善して下さい。 狭い道路をルート検討に考慮してほしい。 グループ別の話合いでそれぞれまとめられて発表よかった。 皆さまの意見が実現できるとよいです 昨年も参加したが、買い物→マックスバリュ、タクシー→24 年問題、病院→町医者には行けない。「こまくる」知らない人が多い。高齢者(65 才以上)だけ無料。マタニティパスはよいアイデア。目的、わかりやすく。(年代、行き先)→広報、回覧。今後市民全体が考えるべき問題点を1つずつ解決していく。 ワークショップの進行系がとても良い進行でした。又参加を希望したいです。 バスを利用したことが無いことから、色々な地区から路線が出ている事、時刻表がびっちりあることにまずビックリ致しました。 やはり、こまくる利用は誰がどんなことに使用したいのかを…無料だから利用する…というのはどうかと思う。令和の時代に見合ったバスの利用を考えなければいけない。 内容を理解していない状況で参加しましたが、他の会合等と異なり、内容有な懇談会だと感じました。 通勤や買い物の利用が多いとの事でしたので、費用負担も含め相互タイアップしながら運営はいかがでしょうか？ 高齢者の増加に伴い、65 才以上の無料化をなくして1日 100 円位を取った方がよいかもしれない。その分をバスの運転手の給料改善につなげる方がよい。 中央道のハイウェイオアシスが小牧の観光地として立地できるためには、公共交通(こまくる)も通行させた方がよい。 小牧駅前の図書館は、駐車場が満車になることが多い。自家用車利用でなく、公共交通利用者を増やすことを考える必要がある。
東部市民センター	皆様からのご意見で私の思っていた事が出ていました。出た意見がはやく実現できたらと思います。 皆さんの意見をお聴きすることができました。 いろんな人の話しが聞けたのは良かったです。こまくる利用者が少なかったのにびっくりしました。もう少し公共交通利用者が話し合いに参加していたらもう少し意見が違っていただけたかと思いました。 意見が様々出る中で市へ伝えることができた

グループワークをすることで、色々な課題があるのが分かり良かったです。また、地域によってニーズが違うのも理解しました。こまくるを充実させる事は大変難しいというのが感想です。
(皆が納得し、利用が拡大できる事)

懇談会で課題も抽出はしたものの、どのように解決していくのか、取り上げられない意見はどうなるのか(どう対応するのか)、今後のこの会の進み方、解決策の立案なども課題だと思いました。

市全体でなく、小さな地域(ex 桃花台地区)で、検討した方が良いと思う。

路線バスに関して～小型 EV バスを将来、考えていただきたいと思う。東部桃花台までの循環バスを特に考える。EV での自動化バスを考える。スマートフォンでバス予約(連絡)。定期的に考える(バス運行の仕方)。

個人の要望を全部聞くのは無理だと思います。しかし、出来るだけの努力をお願い致します。

アンケートのとり方、うまい！意見が出やすいトークがうまい。若者達の利用をうながすと良い。

運賃を 65 才以上上げて本数を増やす。

提案は多かった。すべて受け入れることは出来ない。市はいいところ取りするだろう？結局、云うだけで終わるだろう。

スムーズな進行で良かったと思います。

時代により、いろんな問題が多く在る事はわかりますが、人間の生きている年、若ければ自転車で自由はきくが、車いす、電動スクーターでは道の条件で活動が大変です。ショッピングに行くにも自由に行く事が出来なければ家に閉じこもらなくては、生きているだけで、どうにもならない人生をすごしているにすぎない。

4) 実施プログラム

1. テーマ

公共交通の課題と対策について話し合おう

2. 進め方

- ・開催の趣旨及び資料説明は全体で行い、具体的な意見交換は、テーブル単位のグループワーク形式にて進める。
- ・テーブル（1テーブル5～7人程度）に分かれ、テーブルごとにファシリテーター1名（IDEC）が司会進行役として付き、会議を進める。
- ・グループワークでは、参加者が公平に意見を出せる場となるよう、ポストイットなどを活用する。
- ・最後に参加者の代表の方（各テーブル1名程度）から、各テーブルで出された意見と結果を発表していただく。

3. 当日の流れ

<事前準備> 9:00（13:00）準備開始（9:00（13:00）までに集合）

○名札（自分で氏名記入）・資料は机上配布

<開場> 9:30（13:30）

○入口で出欠確認（市）

市司会進行により開会

プログラム-1 開会

10:00～10:05（14:00～14:05）約5分

○あいさつ等（市職員による懇談会の目的説明）

○本日のテーマと進め方を説明

○コンサルタント紹介

以下、コンサルタントが司会進行

プログラム-2 小牧市地域公共交通計画策定とこまくる再編について

10:05～10:35（14:05～14:35）約30分

○小牧市地域公共交通計画（課題・基本方針・目標）及びこまくる再編における課題の説明

※パワーポイント使用（スクリーン（市）・プロジェクター（IDEC）用意）

プログラム-3 グループワーク

10:35～11:30（14:35～15:30）約55分

（0）アイスブレイク

10:35～10:45（14:35～14:45）約10分

○参加者に簡単に自己紹介（一人1分程度。お名前、居住地区、普段の移動手段）してもらいます。

(1) 小牧市地域公共交通計画についてのご意見 10:45～10:55 (14:45～14:55) 約 10 分

- ルールの説明（ルールは2つだけ。言いたいことはカードに記入。そして1枚のカードには必ず一つのことだけをハッキリと書きましょう。）をします。
- 小牧市地域公共交通計画の課題・基本方針・目標についての意見を伺います。

(2) こまくる再編案に係る課題への意見 10:55～11:20 (14:55～15:20) 約 25 分

- こまくる再編に係る課題について、市民・利用者の視点で追加すべきことを伺います。
- 出された課題の解決策を考えてもらいます。

(3) とりまとめ 11:20～11:30 (15:20～15:30) 約 10 分

- (1)(2)で出された意見を取りまとめ、グループ内で共有します。
- グループの中で発表者を決めます。

プログラム-4 発表

11:30～11:50 (15:30～15:50) 約 20 分

- 各班の成果を参加者より発表（各班3分程度）していただきます。

————— 以下、市が司会進行 —————

プログラム-5 閉会

11:50～11:55 (15:50～15:55) 約 5 分

- あいさつ等
- 地域公共交通計画策定、こまくる再編のスケジュール等今後の予定

4. 事前準備

【各自配布】

- ・名札（白紙） IDEC
- ・次第（目的、テーマ、進め方） IDEC
- ・説明資料「小牧市地域公共交通計画策定とこまくる再編について」 IDEC
- ・参加者アンケート IDEC
- ・サインペン IDEC
- ・ポストイット IDEC
- ・飲み物 IDEC

【卓上】

- ・模造紙 IDEC

【その他】

- ・スクリーン 市
- ・プロジェクター IDEC
- ・パソコン IDEC
- ・ホワイトボード 市
- ・マイク 市

5) 参加者アンケート

公共交通地域懇談会 参加者アンケート

本日は公共交通地域懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。

■今日の地域懇談会に対する満足度はいかがですか。

満足 ・ やや満足 ・ 普通 ・ やや不満 ・ 不満

■本日の懇談会の中でお話いただけなかったことや全体の感想等がありましたら、ご記入ください。

[illegible]

ありがとうございました。お気をつけてお帰りください。